

12 農業

学校番号	3002
------	------

平成 29 年度 農業科（食品加工科）

教科	農業	科目	食品製造	単位数	3 単位	年次	1 年次
使用教科書	食品製造（実教出版）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

「食」に関して、いろんな角度から総合的に学びます。私たちにとって「食」はとても身近な存在であり、毎日の生活に関わっています。その「食」について、加工法、貯蔵法、栄養成分、衛生、包装技術について興味を持って学んで科学的に理解し、食品を扱う基礎技術を身につけ、どうすればより豊かな食生活を送り、食文化を育めるかを考えてください。

2 学習の到達目標

- ・身近な存在である「食」について興味関心を高め、基礎的な知識や加工技術を習得する。
- ・「食」に関して科学的理解を深め、より豊かな食生活を送り、食文化を育むための基礎的な能力を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	日常生活にかかわる、食について興味・関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、食の役割や多様性を常に意識し、科学的な捉え方を身につけている	食に関するさまざまな課題を見だし、探求する過程を通して科学的に考察し、よりよい方向を導き出し、表現している	食品製造、食品分析、食品微生物の培養など食に関する基礎的な技能を理解し、その過程や結果を的確に記録し科学的に探求する力を身につけている。	食品加工、食品栄養、食品衛生、食品微生物に関して基本的な内容を理解し、知識を身につけている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録 レポート、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録 定期考査の結果等
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	食品製造 の意義と 動向 食品の変 質と貯蔵	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造の目的 食生活と食品製造 食品産業の役割 食品産業の 動向と課題 食品の変質 生物的要因 物理・化学的要因 食品の貯蔵技術 乾燥貯蔵低温貯蔵 その他の貯蔵法 	○	○		○	a: 日本の食品産業、食品の変質や貯蔵に関して興味を持ち意欲的に学ぼうとする。 b: 日本の食品産業の課題について、また、食品の変質の原理を理解し、対応した貯蔵技術について自らよりよい方策を導き出している。 c: 食品の貯蔵技術について基礎的な内容を習得し、その過程や結果を的確に記録している。 d: 食品製造の意義や日本の食品産業について、食品の変質の原理、貯蔵技術についての知識を習得している。	学習状況 探求活動 ノート ワークシート 定期考査
2 学期	食品の栄 養成分 食品微生物	<ul style="list-style-type: none"> 水分 炭水化物 たんぱく質 脂質 微生物の基礎 食品製造と微生物 微生物の培養法 	○	○	○	○	a: 食品の栄養、食品に関わる微生物に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 栄養成分の特質や食品に関わる微生物について考察し導き出した考えを表現している。 c: 栄養分析や微生物培養の基礎的な技術を習得し、その過程や結果を的確に記録している。 d: 食品の栄養成分や、微生物のかかわりについて理解している	学習状況 探求活動 ノート ワークシート 定期考査
3 学期	食品の包 装と表示 食品の衛 生	<ul style="list-style-type: none"> 食品包装の目的 食品包装材料 食品包装技術 食品表示の意義と制 度 JAS法 	○	○	○	○	a: 食品の包装、食品に関わる法規に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 食品包装の意義や方法について考察し、導き出した考えを表現している。 c: 食品包装の基礎的な技術を習得し、その過程や結果を的確に記録している。 d: 食品包装の原理や技術、食品表示、JAS法について理解している	学習状況 探求活動 ノート ワークシート 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。